

ひかり

校訓
自愛 尊敬
創造 愛

自ら学ぶことを志す
自ら律することを志す
自ら鍛えることを志す

「夢と志を抱き 心豊かで
たくましく未来への道を切り拓く
生徒の育成」をめざして

教頭 伊野 克美

五月二十一日に兵庫県でも緊急事態宣言が解除され、分散登校後、六月一日から学校が再開されました。久しぶりの登校で心配していましたが、生徒たちは欠席することなく元気に登校してくれています。学校再開から一ヶ月がたち、学校では「マスクの着用」「手洗い」「人との距離をとる」など新しい生活様式を意識しながらではありますが、通常の学校生活に戻ってきています。

部活動においても、六月三日から校内での練習を再開し、十五日からは市内での練習試合もできるなど段階的に進み、七月十日より公式戦も行えるようになっていきます。いつもの年なら六月下旬の六葉市総合体育大会、七月中旬の西播地区総合体育大会と続き、県総体、近畿・全国総体で開催される予定ですが、残念ながら本年度は、早々と近畿・全国総体が中止になり、それを受けて西播・県総体も中止となってしまいました。三年生にとっては、部活動の集大成の大会がなく、その最後の大会として開催できることになりました。また、市内で試合ができないバスケットボール部については、二十四日に上郡中学校・県大附属中学校と最後の三校での大会を行い、陸上競技部は、二十三日に西播記録会に参加しま



生徒たちは、三月から約三ヶ月間部活動ができず、家庭でのトレーニングがたけの状態になっていましたが、現在は、一年生の入部も決定し、グラウンドや体育館において、生き生きとした活動の様子が見られ安心して行っていることです。七月二十三日・二十四日に行われる最後の大会では、三年間の部活動で鍛えた精神力や技術を十分に発揮し、悔いの残らないプレーをしてほしいと思います。保護者や地域の方々におかれましては、感染症対策も考慮しながらとなりますが、あたたかいご声援をいただければ幸いです。



【六葉市総合体育大会会場】
・軟式野球 波賀メイプル野球場
・ソフトボール 一宮北中学校グラウンド
・男子バレーボール 山崎南中学校体育館
・女子バレーボール 山崎西中学校体育館
・男子卓球 千種中学校体育館
・女子卓球 一宮南中学校体育館
・剣道 山崎東中学校体育館
・サッカー 山崎東中学校グラウンド
・陸上競技 太子運動公園陸上競技場
(二十四日のみ)
・バスケットボール 上郡中学校体育館
※ 本年度、開会式は行いません。

【応援・観戦について】
一 感染症対策をお願いします。
一 マスクの着用・消毒液での手洗い等

熱中症対策をお願いします。
中学生の大会としてのマナーを守ってください。
(対戦校の生徒へも温かいご声援をお願いします。)

会場で撮影されました写真・動画の配信等の取扱いについては十分にご注意ください。
保護者・地域の皆様からの差し入れがあった場合は、試合会場では飲食しないことを市内中学校間で事前確認していることを「ご承知ください」。
各会場において駐車場を設けていますので、指定場所以外への駐車はご遠慮ください。
※ 各会場において感染症対策方法が異なりますので、会場での指示をお守りください。

今年度の生徒会活動

特別活動担当

夏の訪れを感じる中、臨時休校が明け一ヶ月が経つとしていきます。生徒会活動については昨年度先輩たちから東中のバトンを受け継いだ、と思ったら氣勢をそがれるタイミングでの休校となり、現三年生二年生、そして新しく入学した一年生も不安や戸惑いがあつたことと思います。しかし、そんな不安や戸惑いを払拭し、始まって一ヶ月の本校の生徒会活動は全校生徒がエネルギーに、そして前向きに取り組んでいるように感じています。本年度は生徒会の目指す生徒像「なにかにも本気で取り組む自立した生徒」とし、生徒会スロガンに「日々翔進一善力・全力・前力」を掲げました。これは生徒会執行部の生徒を中心に、今の山崎東

中の生徒のいいところと改善したいところを考え、自分自身で判断し(自立)する、一つひとつのことに自分の力を精いっぱい出す(本気)になることができる「山崎東中生になりたいたい」と考えて決めました。また、「時を守り、場を清め、礼を止す」を合言葉としたキャンペーンを企画し、毎月の重点取組を生徒たちで考え、実施しています。六月は「めいめい」を重点取組として生徒会活動を進めました。地域の方からも褒めていただくことがあり、生徒たちは地域とのつながりやぬくもりを感じることでできています。



本年度の教育活動はこれまでの状況とは少し異なりますが、根底にあるものは何も変わりません。生徒会活動を通して、一人一人の主体性や協調性など多くの力を培っていきたいと考えます。なにぶん不透明な先行きですが、地域と学校がしっかりとつながることができるよう、前向きな気持ちで頑張っています。その中心となる生徒会活動に地域、家庭の皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

図書室の取り組み

先日、校区の企業様から『本当はさし森の話』という本が贈られました。『世界で一番美しい森への旅』など、森林関係の本を中心に、多数の図書を寄贈していただきました。(写真・贈呈式) いただいた図書は図書室で生徒たちに貸し出ししたり、その場で閲覧したりできるようにしています。



※ 山崎東中学校区連合PTAバレーボール大会は今年度中止となりました。
※ 次回の校報「ひかり」の発行は、十月になります。

「部活動を再開して」

《野球部》

僕たち野球部は、部活動が再開して、とてもうれしい気持ちでいっぱいです。

しかし、夏季大会が市大会までしかないと思いき、とても悔しい悲しいです。でも、今は前向きに残りの部活動を精いっぱい楽しんで、一所懸命がんばろうと思います。そして市夏季大会では、全員野球で優勝旗を持ち帰ってきます。

部活動を約二年半して、言葉づかひや相手を敬う気持ちなど、多くのことを学べたことが自分たちの成長だと思えます。

この二年半をこれからの高校や大学、そして社会人になっても活かしていきたいと思えます。

《ソフトボール部》

三ヶ月間の休校により部活動ができず、休校中にはそれぞれが親に練習を手伝ってもらいました。そんな顧問の先生の言葉を思い出しました。「こんなに協力してくれる保護者はいない。君たちは恵まれている。こんなに協力してもらっているのに、いい加減な練習はできない」

いくつかの大会が中止になったことは本当に残念で悔しいですが、いつも支えてくださった先生や保護者のためにも今は前しか向いていません。一秒を大切に一球でも多く練習に取り組んで、最後の大会は、チームで完全燃焼をして必ず優勝旗をとってきます。

《男子バレー部》

僕たち男子バレー部は、コロナウイルスの影響で部活動がない中、再開するのを楽しみにしていました。学校が再開し、部活動が始まるのを改めて部活動ができてありがたさを知りました。僕は部活動を通して、部員全員で切磋琢磨し、チーム一丸となりの試合で勝つ喜びやプレーがうまくいった時の達成感を味わうことができました。

コロナウイルスの影響で市の夏季大会で三年生は最後になりました。この夏の夏季大会で悔いの残らないような練習をし、自分たちのバレーをやりきっていい結果が残せるように頑張ります。



《女子バレー部》

休校中「はやくバレーがしたい」と思いながら、約六十日間、ボールを触ったり、トレーニングをしたりと、各自で自主練習に取り組んできました。西播総体がなくなり、目標を「悔いの残らないよう、バレーボールをやりきる」と決めました。練習が再開されましたが、休校前と休校後では、同じ練習でも感じ方が違うことに気づきました。「仲間を大切に」「みんなを信じる」。今まで言われてきた言葉を、本当の意味で実感しています。

最後の大会では、私たちを支えてくださった方々に対して感謝の気持ちを込め、このチームでできる最高のプレーをします。最後の最後まで頑張ります。応援、よろしくお願ひします。

《男子卓球部》

休校期間を終えて部活動が再開しましたが、春季大会が無くなったので、残すはもう、市夏季大会だけとなりました。この休みの間は練習ができなくてモチベーションが下がっていました。市夏季大会に向けて、もう一ヶ月しかないけれど、この期間で感覚を戻すことはとても大切になるので、しっかりと練習をしていきたいと思ひます。

これまで三年生七人でやってきて、まとめるのが大変だった時もありました。それでも三年間を共にした仲間と、最後の市大会で優勝します。



《女子卓球部》

長い自粛期間を経て、待ちに待った部活動が再開しました。いつものメンバーといつもの体育館で、あたり前に部活動ができることのありがたさを改めて感じる期間となりました。

自粛期間中は、このまま試合もなく引退してしまふのかと考えることもありましたが、開催される最後の大会に向けて、残り短い期間、女子卓球部一丸となり日々全力で練習に励みたいと思ひます。

市夏季大会では、指導して下さった先生方、送迎や応援など、協力して下さった保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず、悔いのないよう、一人一人が全力でプレーをしたいと思ひます。応援よろしくお願ひします。

《サッカー部》

部活動が再開して思ったのは、予想以上に体力が

落ちていたことです。それでいつも以上に走るのと体幹トレーニングを頑張っています。今はかなり戻ってきましたが、前よりもっと鍛えて大会に挑みます。

大会はあるけれど西播大会がなくなり、市大会の一試合しかありません。その一試合に悔いが残らないように、今までのすべてを出せるようにしたいと思います。そのためにも、試合になると緊張していつも通りのプレーができなくなるといふことをなくしていきたいと思ひます。あと残り少ない練習の一日一日を全力で取り組んでいき、己を磨き、チーム一丸となって優勝を勝ち取ってきます。

《剣道部》

全日本剣道連盟の通達に従い、面シールドと面マスクを付けて、練習を再開しました。最初は、とても息苦しく大変でしたが、呼吸を整える時間を取ったり、水分補給をこまめに取ったりと、工夫をして取り組んでいます。三ヶ月ぶりの練習は調子が戻らず、大変でした。徐々に調子を取り戻していますが、あと一ヶ月もしないうちに夏季大会が開催されます。個人戦でも団体戦でも一人一人の力を発揮して、悔いの残らないように頑張ります。

《バスケットボール部》

バスケット部は、部活動を再開して、充実した練習を楽しんで行っています。最後の大会ができるか不安な状況でしたが、代替試合ができることになって、とてもうれしいです。

部活動では、部員全員で一つの目標に向かって一生懸命取り組むことの楽しさや難しさ、大切さなどたくさん学べることができました。チーム内でお互いに競い合い、高め合っていくことができました。

目標であった西播バスト4入り、県大会出場は果たせませんが、最後の大会に向けて自分たちに足りない部分や苦手部分をしっかりと練習し、今までの勝ったことのないチームにバスケット部全員で勝ちます。

《陸上部》

私たちは部活動が再開し一年生も入部した今、限られた時間の中で練習ができることのありがたさを実感しています。沢山の大会が次々中止になり、トラックでの県大会出場という目標に挑戦することができません。私たちがこの二年間で感じてきた、努力を積み重ねることの大切さを忘れず、今後開催予定の記録会では、「自己ベスト更新」を目標に、

そして、「県駅伝出場」をめざして一日一日の練習を大切にしています。習音をはいた時には声をかけ合って、全員でチャンスをつかむため、強い気持ちをもち全力で練習に励んでいます。

《水泳部》

長い長い休部期間がようやく明け、やっと水の中に入ることができ、やはり水の中が一番良いと実感しています。泳げなかった二ヶ月間は大変大きく、泳力の低下は凄まじいものでした。

大会も全て中止になったと落胆していましたが、八月末に兵庫県学年別大会、九月には全国中学のランキングを決める兵庫県大会が開催されることとなりました。三年生は最後の大会に出場します。二年生は、来年の西播大会を目標にまた動き始めたことです。

泳げることに日々感謝し、力いっぱい練習に打ち込みたいと思ひます。応援よろしくお願ひします。



《文化部》

文化部は、三年生一人と二年生一人で活動しています。休校の間は、再開したらどんな活動をするか考えていました。部員は一人だけですが、何をやるか、作品の色や形をどうするか、などを決めるときに意見が合わないことがあります。どちらかが譲ったり、お互いの意見を取り入れたりして作品ができたときはとてもうれしいです。校舎内に掲示する作品の数が増えたり、作品を入れ替える期間が短くなったりしているの、二人でうまく協力できているなど実感しています。

これからも協力して、いろいろな活動をしていきます。

※ 吹奏楽部は次回以降、文化祭に合わせて掲載します。

7月の予定

- 15日(水) 3年生学年懇談会
- 16日(木) 全校生歯科検診
- 22日(水) 1年生心臓検診
- 23日(木) 24日(金) 宍粟市総合体育大会
- 31日(金) 期末テスト 8月4日 給食最終日

8月の予定

- ~4日(火) 期末テスト
- 7日(金) 1学期終業式
- 12日(水) ~14日(金) 学校閉鎖
- 17日(月) 2学期始業式
- 24日(月) 給食開始日